

第21回 医療の安全に関する研究会 研究大会

医療事故調査と医療の安全を考える

2016年12月11日(日) 9:55～17:10

ウインクあいち 5階 小ホール2 (定員200名)

名古屋市中村区名駅4-4-38 (JR名古屋駅桜通口から徒歩5分)

参加費：一般2,000円 会員1,500円 学生無料

※どなたでも参加できます。郵便振替(口座番号：00870-7-104540 名義：医療の安全に関する研究会)で参加費をお払い込みください。「参加証」をお送りします。当日参加も可能ですが、できるだけ事前申し込みをお願いします。

プログラム

09:30 受付開始

総合司会 齋藤悦子(穂の香看護専門学校学校長)

09:55 開会の挨拶 島田康弘(医療の安全に関する研究会理事長、名古屋大学名誉教授)

10:00 基調報告「医療事故調査制度について」

増田聖子(増田・横山法律事務所 弁護士)

10:20 大会長講演 医療事故調査と医療安全

「あるべき医療事故調査制度を考える—国土交通省における事故調査を踏まえて—」

北野達也(星城大学大学院健康支援学研究科医療安全管理学講座教授)

11:00 「市民・医療被害者に期待されるもの」

加藤良夫(南山大学法科大学院教授 弁護士)

座長 酒井順哉(名城大学大学院都市情報学研究科保健医療情報学教授)

11:25 特別講演 医療被害者の活動と医療の安全

勝村久司(医療情報の公開・開示を求める市民の会世話人)

座長 堤寛(藤田保健衛生大学医学部病理学教授)

12:25 〈昼食休憩〉

13:25 シンポジウム「医療事故調査が医療の安全に繋がっていくために何をなすべきか」

(コーディネータ) 加藤良夫・北野達也

(シンポジスト) 稲垣克巳(医療被害者家族 『克彦の青春を返して』 著者)

永井裕之(医療の良心を守る市民の会代表)

宮脇正和(医療過誤原告の会会長)

出元明美(陣痛促進剤による被害を考える会代表)

17:00 次期大会長挨拶 杉浦伸一(同志社女子大学薬学部医療薬学科教授)

閉会の挨拶 大会長

主催：医療の安全に関する研究会

<http://www2.meijo-u.ac.jp/~sakai/iryou-anzen/index.htm>

〒461-0001 名古屋市東区泉1丁目1-35

ハイエスト久屋6階 センター気付

TEL: 052-951-3931, FAX: 052-951-3932

会場へのアクセス

会 場：ウインクあいち（愛知県産業労働センター）5階 小ホール2

住 所：〒450-0002 愛知県名古屋市中村区名駅4丁目4-38

<http://www.winc-aichi.jp/access/>

公共交通機関によるアクセス

（ＪＲ・地下鉄・名鉄・近鉄）名古屋駅より

◎ＪＲ名古屋駅桜通口から ミッドランドスクエア方面 徒歩5分

◎ユニモール地下街 5番出口 徒歩2分

駐車場 収容台数 123 台（有料）

